

宮崎総合農試ニュース

2016年12月15日

宮崎県農水産業温暖化研究センターの成果発表会を開催しました

当センターは、全国に先駆けて平成20年度に総合農業試験場内に設置された組織であり、「温暖化を活かす」、「温暖化から守る」、「温暖化を抑制する」の3つの視点を柱に、農業・畜産業・水産業の各分野において、各種の調査・研究活動を実施しています。

12月15日に県内の関係機関等から約100名を参集し、今年度の成果発表会を開催しました。

成果発表会では、農林水産省大臣官房の大友哲也 参事官から来賓の御挨拶をいただいた後、同省大臣官房の酒井一有 環境企画官及び農林水産技術会議事務局の安達巧 研究専門官から、昨年8月に策定された「農林水産省気候変動適応計画」に関連する国の取組等について御講演をいただきました。

次に、試験場担当者から気候変動に関する本県の状況や近年の研究成果について発表があり、質疑応答では、気候変動に対する備えや対応等について活発な意見交換が行われました。



12月15日に開催した成果発表会の様子

問合せ先 宮崎県総合農業試験場 企画情報室

〒 880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805番地

TEL 0985-73-7063 FAX 0985-73-2127

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/mae-station/sogonogyoshikenjo@pref.miyazaki.lg.jp>